



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月6日
上場取引所 東

上場会社名 三信電気株式会社
コード番号 8150 URL <http://www.sanshin.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (CEO) (氏名) 鈴木 俊郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 財務本部長 (氏名) 村上 淳一 TEL 03-3453-5111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	40,394	15.6	936	△25.4	715	△18.2	920	73.6
2025年3月期第1四半期	34,957	5.9	1,255	28.4	874	58.3	530	189.9

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 547百万円 (△71.9%) 2025年3月期第1四半期 1,950百万円 (2.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	75.24	—
2025年3月期第1四半期	43.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	79,999	39,801	49.7
2025年3月期	84,049	40,551	48.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 39,734百万円 2025年3月期 40,485百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	30.00	—	105.00	135.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期 (予想)	—	40.00	—	100.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	79,900	6.3	1,500	△32.7	1,200	△37.6	1,550	14.2	126.73
通期	164,000	4.2	4,800	△17.1	4,200	△14.9	3,650	3.6	298.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	16,281,373株	2025年3月期	16,281,373株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	4,050,705株	2025年3月期	4,050,682株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	12,230,677株	2025年3月期1Q	12,203,387株

(注) 期末自己株式数には、取締役（監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。）を対象とする業績連動型株式報酬制度に係る信託が保有する当社株式（2026年3月期1Q 123,800株、2025年3月期 123,800株）が含まれております。また、本信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2026年3月期1Q 123,800株、2025年3月期1Q 151,200株）。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であって、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(収益認識関係の注記)	8

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国の相互関税政策の不確実性や地政学リスクの継続により、先行き不透明な状況が続きました。当社グループの事業領域であるエレクトロニクス業界は、AIをはじめとする次世代技術の需要拡大が半導体市場全体を牽引し、また国内のICT業界は、企業における生産性向上や業務効率化を目的としたシステムの更新投資需要が依然として力強く推移しました。

このようななか、当社グループにおきましては2024年5月10日に公表しました長期的なビジョンの実現に向けた重要課題に鋭意取り組むこととし、その実行計画の第一段階として策定した当社第76期（2027年3月期）を最終年度としたV76中期経営計画では、安定してROE 8%以上を実現する事業構造の構築に向け、「経常利益50億円以上」「当期純利益35億円以上」という最終年度目標を掲げ、事業の持続的成長と資本効率の向上を実現するための取り組みとサステナビリティに関する取り組みに注力しております。

V76中期経営計画の二年目に入った当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は403億94百万円（前年同期比15.6%増）となったものの、総利益率の低下や販管費の増加等により営業利益は9億36百万円（前年同期比25.4%減）、経常利益は7億15百万円（前年同期比18.2%減）となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は大阪支店の土地及び建物の譲渡に伴う特別利益（固定資産売却益）を計上したことから、9億20百万円（前年同期比73.6%増）となりました。

セグメント別の業績概況は次のとおりであります。

（デバイス事業）

デバイス事業におきましては、主にエレクトロニクスメーカー向けに半導体（システムLSI、マイコン、パワー半導体、液晶ディスプレイドライバIC、メモリ等）や電子部品（コネクタ、コンデンサ、液晶パネル、モジュール等）の販売に加え、ソフト開発やモジュール開発等の技術サポートを行っております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、前年同期に比べ為替相場は円高で推移したものの、売上高は372億38百万円（前年同期比18.0%増）となりました。一方で販売構成の変化に伴う総利益率の低下や販管費の増加等により、セグメント利益は5億62百万円（前年同期比25.2%減）となりました。

（ソリューション事業）

ソリューション事業におきましては、ICTを利活用したネットワーク機器やセキュリティ製品をお客様の環境に合わせ設計・構築し、運用保守に至るまでワンストップにて提供しております。また、販売・生産管理をはじめとした基幹系業務システムや、人事・給与・会計等のアプリケーションをオンプレミスからクラウドまで様々な形態で提供しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、前年同期に大きく伸長したネットワークシステムBU（ビジネス・ユニット）の反動による影響が大きく、他のBUは総じて好調に推移したものの売上高は31億56百万円（前年同期比6.9%減）となりました。一方で販管費の増加があったものの総利益率の向上により、セグメント利益は1億53百万円（前年同期比24.6%増）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて40億49百万円減少し、799億99百万円となりました。これは主に未収消費税等の減少29億51百万円、売上債権の減少19億77百万円、現金及び預金の減少11億80百万円、商品の増加16億42百万円等によるものです。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて32億99百万円減少し、401億98百万円となりました。これは主に短期借入金の減少52億81百万円、仕入債務の増加16億4百万円等によるものです。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて7億49百万円減少し、398億1百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定の減少5億88百万円、利益剰余金の減少3億77百万円等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期及び第2四半期連結累計期間の連結業績予想及び配当予想につきましては、2025年3月期決算短信（2025年5月13日発表）に記載した予想数値から変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,361	8,180
受取手形、売掛金及び契約資産	38,533	36,282
電子記録債権	2,095	2,369
商品	19,750	21,393
半成工事	5	24
その他	5,161	2,335
貸倒引当金	△29	△33
流動資産合計	74,878	70,553
固定資産		
有形固定資産	6,067	5,957
無形固定資産	247	271
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	353	357
その他	2,512	2,870
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	2,854	3,217
固定資産合計	9,170	9,446
資産合計	84,049	79,999
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,558	17,162
短期借入金	24,121	18,839
未払法人税等	846	709
引当金	675	309
その他	1,567	2,146
流動負債合計	42,768	39,168
固定負債		
その他	729	1,030
固定負債合計	729	1,030
負債合計	43,497	40,198
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,811	14,811
資本剰余金	16	16
利益剰余金	28,553	28,176
自己株式	△8,712	△8,712
株主資本合計	34,668	34,291
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,038	1,289
繰延ヘッジ損益	26	△11
為替換算調整勘定	4,536	3,948
退職給付に係る調整累計額	215	216
その他の包括利益累計額合計	5,816	5,443
非支配株主持分	65	66
純資産合計	40,551	39,801
負債純資産合計	84,049	79,999

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月 30 日)
売上高	34,957	40,394
売上原価	31,171	36,712
売上総利益	3,785	3,682
販売費及び一般管理費	2,530	2,746
営業利益	1,255	936
営業外収益		
受取利息	47	45
受取配当金	16	16
その他	9	37
営業外収益合計	73	100
営業外費用		
支払利息	140	126
為替差損	299	186
その他	14	7
営業外費用合計	454	320
経常利益	874	715
特別利益		
固定資産売却益	—	1,082
投資有価証券売却益	73	—
抱合せ株式消滅差益	8	—
特別利益合計	81	1,082
特別損失		
固定資産除却損	—	0
投資有価証券売却損	70	—
在外子会社における送金詐欺損失	—	256
特別損失合計	70	256
税金等調整前四半期純利益	885	1,541
法人税、住民税及び事業税	216	461
法人税等調整額	145	159
法人税等合計	361	620
四半期純利益	523	920
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△6	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	530	920

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	523	920
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	109	250
繰延ヘッジ損益	△83	△37
為替換算調整勘定	1,402	△588
退職給付に係る調整額	△1	1
その他の包括利益合計	1,427	△373
四半期包括利益	1,950	547
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,957	546
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	デバイス事業	ソリューション事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	31,567	3,389	34,957
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	31,567	3,389	34,957
セグメント利益	751	122	874

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

- II 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	デバイス事業	ソリューション事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	37,238	3,156	40,394
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	37,238	3,156	40,394
セグメント利益	562	153	715

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	77百万円	62百万円
のれんの償却額	6百万円	6百万円

(収益認識関係の注記)

(顧客との契約から生じる収益を分解した情報)

(単位：百万円)

報告セグメント	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
デバイス事業		
仕入先別		
機構部品メーカー	14,056	15,639
海外メーカー	13,534	14,290
その他メーカー	3,976	7,308
小計	31,567	37,238
ソリューション事業		
BU（ビジネス・ユニット）別		
ネットワークシステムBU	1,966	1,163
消防・防災BU	17	41
プラットフォームBU	544	812
アプリケーションシステムBU	494	767
映像システムBU	367	370
小計	3,389	3,156
合計	34,957	40,394